

# JHL NEWS

No.5

2014年11月16日  
●発行●  
日本ハンドボールリーグ機構  
会長 多田 博  
東京都渋谷区神南1-1-1  
電話 03-3481-2494

## 車体、大崎が快走！ 3位以下は大混戦!!

### ～第39回日本ハンドボールリーグ・第4週～

第39回日本ハンドボールリーグ・第4週は宮城など4会場で男子4試合、女子1試合が行われ、全勝で首位を並走するトヨタ車体と大崎電気が危なげなく勝利を飾り、開幕からの連勝を5と伸ばした一方、3位以下は2試合が引き分け、トヨタ紡織九州ら5チームが勝点1差にひしめく大混戦となっている。女子は飛騨高山ブラックブルズ岐阜がHC名古屋を大差で圧勝した。

15日埼玉の大崎-北陸電力は、スタートから高い壁を築いてディフェンスを固める大崎に対し、北電は攻撃の糸口をつかめず、成田、内田ら若手の奮戦はあったものの、いずれも得点は散発。堅守から速攻を連発する大崎はGK木村の好セーブ連発もあって一方的にゲームを支配し、26分には宮崎が通算800得点を達成するなどで快調に得点を積み上げた。大崎が20-11とリードして迎えた後半、巻き返しを図りたい北電だったが、展開を変えるに至らず、大崎が38-23と北電を突き放してタイムアップとなった。

愛知の豊田合成-車体は、開始8分までに車体が6-2と先行したところで合成がタイムアウト。態勢を立て直して出村、小塩の速攻で食らいつくが、20分過ぎから車体のクイックスタートや速攻が効果的に決まり、その後も優位をキープして15-11と4点リードで前半を折り返した。後半に入り、合成が不正交代で退場者を出した間に車体が連続得点、7分過ぎには21-11とリードを広げた。合成も小塩、中島らで追撃したが点差を縮められず、途中出場した選手もそれぞれ持ち味を發揮した車体が33-20と大量リードで勝利した。

愛知の大同特殊鋼-湧永製薬は、10分過ぎから藤江、野村、平子らで加点した大同が13-8と先行するが、湧永も佐藤、子安らの活躍で追い上げ、17-16の大同1点リードで前半終了。後半も互角の戦いとなり16分22-22と接戦が続いた。ここから大同が山城の連取で24-22とし、流れをつかむかに見えたが、湧永も新名、佐藤らで食い下がる。終盤まで息詰まる展開が続いた終了間際、大同が速攻でノーマークを作るが、湧永GK・志水がセーブして28-28の引き分けに終わった。

次週は11月22、23、24日に山形などで男子4試合、女子5試合が予定され、男子は大崎と車体が湧永、琉球コラソンの挑戦を受ける。湧永らが意地を見せて白星を奪えばさらに混戦に拍車がかかる。黒星先行が続く前回王者の大同はトヨタ自動車東日本を相手に反撃のきっかけをつかみたい。女子は北國銀行と広島メイプルレッズがソニーセミコンダクタらを相手に開幕6連勝を狙う。



④通算800得点を達成した大崎・宮崎  
⑤湧永ゴールを死守した志水

### 第5週の日程

11月22日(土)	山形	東根市民体育館(JR奥羽本線さくらんぼ東根駅徒歩30分)	15:00～	(男)	トヨタ自動車東日本 × 大同特殊鋼
	愛知	TGアリーナ(名鉄名古屋本線国府宮駅から徒歩8分)	14:00～	(男)	豊田合成 × 北陸電力
	広島	東区スポーツセンター(アストラムライン牛田駅徒歩2分)	13:00～	(女)	広島メイプルレッズ × 三重バイオレットアイリス
11月23日(日)	岐阜	ヒマラヤアリーナ(岐阜アリーナ)(JR西岐阜駅徒歩30分)	15:00～	(女)	ソニーセミコンダクタ × 北國銀行
			16:00～	(女)	飛騨高山ブラックブルズ岐阜 × オムロン
11月24日(月)	石川	義経アリーナ(末広体育館)(JR北陸本線小松駅徒歩15分)	18:30～	(男)	大崎電気 × 湧永製薬
	広島	中区スポーツセンター(広電広電本社前駅徒歩3分)	13:00～	(女)	北國銀行 × 三重バイオレットアイリス
	沖縄	中區スポーツセンター(広電広電本社前駅徒歩3分)	14:00～	(女)	広島メイプルレッズ × HC名古屋
	沖縄	沖縄市体育館(那覇バスターミナルより系統番号21,23,27,31バス「園田」下車、徒歩8分)	14:00～	(男)	琉球コラソン × トヨタ車体

### 紡織が終了寸前に追いつく

15日宮城のトヨタ自動車東日本-トヨタ紡織九州は、開始3分に相手選手と激突したGK関口を失格で欠いた東日本だったが、エース玉井の奮戦でリズムを取り戻し、20-15として前半終了。紡織は後半、中島の連続ゴールなどで追いつけにかかり、東日本が退場を繰り返す間に7連取するなど一気に逆転に成功。このあと東日本も応戦し、最後まで競り合いが続いたが、紡織は残り2秒、中島のミドルシュートで引き分けに持ち込んだ。

愛知の飛騨高山ブラックブルズ岐阜-HC名古屋は、飛騨高山が池之端、金恩恵の連続得点でスタートダッシュに成功する。名古屋も山田のミドル、藤田の速攻で反撃するが相手ディフェンスを崩すことができず、金を中心に得点を重ねた飛騨高山が16-5とリードして前半終了。後半に入っても流れは変わらず、飛騨高山が堅い守りからさらにリードを広げた。



飛騨高山・友野



得点王争いをリードする④東日本・玉井  
⑤広島・高山

◆ 11月15日(土) 男子 宮城・フラップ大郷21	トヨタ自動車 東日本	33 (20-15) 13-18	33	トヨタ紡織 九州	2勝2分2敗
<0/2>	K 永瀬	松野	野島	K <0/1>	
	6/14 濱郷	5/10 中田	5/10 中田	6/9	
	0/0 山田	6/9 上田	4/0 海道	0/4	
	0/0 河内	0/0 栗崎	3/4 岩下	K	
	1/1 松本	2/3 柳	2/3 梅本	2/5	
2/2	11/15 玉井	関野	0/0 野田	K <0/1>	
	0/0 桑名	5/5 野前	3/4 藤本	2/5	
	2/3 崎上	0/0 野	4/6 八巻	0/0	
			0/0 鈴木優		

◆ 11月15日(土) 男子 埼玉・和光市総合体育館	大崎電気	38 (20-11) 18-12	23	北陸電力	0勝0分5敗
5勝0分0敗					
	K 東澤	永井	K <1/3>		
	3/3 小豊	1/4 藤坂	2/2		
	5/7 宮崎	2/2 藤切	3/4 0/1		
1/1	2/3 東長	0/0 佐須	0/0		
	2/4 小室	3/8 坂上	0/2		
	0/0 馬場	7/11 内田	2/6		
<3/3>	K 木村	上瀬	K		
	2/2 夏山	戸添	0/2		
	2/4 植垣	川添	K		
	2/6 石川	成田	5/9		
	0/0 猪妻	成田	0/1		
	2/3 時村				
1/2	4/5 元木				
	4/4 植垣貴				

2/2	31/47	13 (FPP) 7	31/50	2/2
シュート阻止率				
0.333	14/42 永瀬	松野	2/9	0.222
0.250	1/4 関口	岩下	5/19	0.263
		下野	4/14	0.286

2/3	36/53	5 (FPP) 5	23/47	0/3
0.200	1/5 東木	岩永	0/2	0.000
0.406	13/32 村川	廣瀬	5/27	0.185
		添	10/22	0.455

0.326	15/46 (GK)	11/42	0.262
審判 (小川・内記)		観客	835人

0.378	14/37 (GK)	15/51	0.294
審判 (黒木龍・黒木秀)		観客	684人

◆ 11月15日(土) 女子 愛知・中村スポーツセンター	飛騨高山ブラック ブルズ岐阜	30 (16-5) 14-6	11	HC名古屋	0勝0分5敗
1勝0分4敗					
<0/1>	K 菊池	近藤	K		
	1/3 比嘉	中屋敷	0/0		
	0/0 宮崎	伊藤結	2/4		
	3/3 池之端	丸山	1/8		
	1/1 比嘉美	細田	0/9 2/2		
	3/3 中村	竹内	0/1		
	1/6 松本淑	藤田	1/1		
	0/0 船坂	上野	2/2		
	4/4 柴田	安齋	0/1		
	3/6 和田	瀧澤	K <0/1>		
1/1	0/0 山田	山田	1/4		
<0/1>	K 松本知	田邊	1/5		
1/1	9/9 金恩恵	戸塚尚	K <0/1>		
	0/0 佐藤	戸塚尚	1/4		
	2/5 友野	水谷	0/1		
	1/2 陣野				

◆ 11月15日(土) 男子 愛知・中村スポーツセンター	大同特殊鋼	28 (17-16) 11-12	28	湧永製菓	2勝1分2敗
2勝1分3敗					
<0/1>	K 田中	志水	K		
	5/10 野村	谷村	4/7		
	2/7 藤江	野村	3/5		
	1/3 石橋	小賀野	2/2		
	5/6 加藤	藤野	5/6		
	0/0 地引	稲毛	0/0		
	0/0 久保龍	樋口	5/8 1/1		
	0/2 武田	伊藤	K		
	3/4 岸川	仁平	1/2		
	6/9 平佐	今井	2/3		
	K 久保侑	子安	3/5		
	1/2 池辺	中浦	0/0		
	1/3 千々波	新小	1/1		
	4/5 山城	川	1/3		
	K 東野	野	0/0		
	0/0 下村	シグフソン	0/0		

2/2	28/42	5 (FPP) 7	9/40	2/2
0.571	4/7 菊池	近藤	0/0	0.000
0.571	8/14 松本知	瀧澤	9/28	0.321
		戸塚尚	0/9	0.000
0.571	12/21 (GK)	9/37	0.243	
審判 (河合・臼井)		観客	523人	

0/0	28/51	1 (FPP) 2	27/42	1/1
0.143	1/7 田中	志水	14/41	0.341
0.304	7/23 久保侑	伊藤	1/2	0.500
0.167	1/6 東			
0.250	9/36 (GK)	15/43	0.349	
審判 (大熨・山本)		観客	948人	

◆ 11月15日(土) 男子 愛知・T.Gアリーナ	トヨタ車体	33 (15-11) 18-9	20	豊田合成	1勝0分4敗
5勝0分0敗					
<1/1>	K 木下	藤原	K <1/1>		
	0/1 笠原	戸原	0/0		
	4/6 石戸	原	1/2		
	1/3 熊谷	野田	0/3		
	6/10 高智	黒木	0/0		
1/1	5/7 藤本	湯中	0/0		
	1/2 藤田	島	2/5		
	0/1 木切	倉長	0/1		
	2/2 津屋	藤田	K <0/1>		
	1/1 富田	村	1/4		
	1/1 光増	今村	0/1		
	0/3 香川	岡山	0/0		
	2/3 崎部	前盛	1/5		
0/1	7/7 渡部	出	5/7		
	K 甲斐	小塩	7/11 0/1		
	2/5 門山	中野	3/6		
1/2	32/52	3 (FPP) 7	20/45	0/1	
0.143	1/7 木下	藤原	9/30	0.300	
0.500	14/28 甲斐	藤田	4/15	0.267	
0.429	15/35 (GK)	13/45	0.289		
審判 (油上・中村)		観客	747人		



# 男女個人ランキング 第4週終了現在

## 《男子》

## 《女子》

### 得点王

1	玉井 宏章	(トヨタ自動車東日本)	40点	(6試合)	1	高山 智恵	(メイプルレッズ)	28点	(4試合)
2	小塩 豪紀	(豊田合成)	32点	(5試合)	2	金 恩恵	(ブラックブルズ)	26点	(5試合)
2	信太 弘樹	(大崎電気)	32点	(5試合)	3	八十島 智美	(北國銀行)	24点	(4試合)
2	棚原 良	(琉球コラソン)	32点	(5試合)	3	松村 杏里	(メイプルレッズ)	24点	(4試合)
5	濱口 直大	(トヨタ自動車東日本)	31点	(6試合)	5	横嶋 彩	(北國銀行)	23点	(4試合)
6	渡部 仁	(トヨタ車体)	30点	(5試合)	5	藤井 紫緒	(オムロン)	23点	(4試合)
6	田中 大斗	(トヨタ紡織九州)	30点	(6試合)	7	増田 寛那	(メイプルレッズ)	21点	(4試合)
8	柳 匠郎	(トヨタ紡織九州)	29点	(6試合)	8	塩田 沙代	(北國銀行)	20点	(4試合)
9	石戸 貴章	(トヨタ車体)	28点	(5試合)	9	錦 織新	(ソニー)	19点	(4試合)
9	山田 隼也	(トヨタ自動車東日本)	28点	(6試合)	9	宋 海林	(メイプルレッズ)	19点	(4試合)

### フィールド得点

1	信太 弘樹	(大崎電気)	32点	(5試合)	1	高山 智恵	(メイプルレッズ)	28点	(4試合)
2	小塩 豪紀	(豊田合成)	31点	(5試合)	2	八十島 智美	(北國銀行)	24点	(4試合)
2	濱口 直大	(トヨタ自動車東日本)	31点	(6試合)	2	松村 杏里	(メイプルレッズ)	24点	(4試合)
4	玉井 宏章	(トヨタ自動車東日本)	30点	(6試合)	4	金 恩恵	(ブラックブルズ)	21点	(5試合)
4	田中 大斗	(トヨタ紡織九州)	30点	(6試合)	5	塩田 沙代	(北國銀行)	20点	(4試合)
6	石戸 貴章	(トヨタ車体)	28点	(5試合)	6	錦 織新	(ソニー)	19点	(4試合)
6	山田 隼也	(トヨタ自動車東日本)	28点	(6試合)	6	宋 海林	(メイプルレッズ)	19点	(4試合)
8	渡部 仁	(トヨタ車体)	27点	(5試合)	8	横嶋 彩	(北國銀行)	18点	(4試合)
8	高智 海吏	(トヨタ車体)	27点	(5試合)	9	池之端 弥生	(ブラックブルズ)	15点	(5試合)
10	野間 祐希	(トヨタ自動車東日本)	26点	(6試合)	9	万谷 由衣	(バイオレットアイリス)	15点	(4試合)

### シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1	野間 祐希	(トヨタ自動車東日本)	26点/ 31射	0.839	1	八十島 智美	(北國銀行)	24点/ 27射	0.889
2	渡部 仁	(トヨタ車体)	27点/ 33射	0.818	2	松村 杏里	(メイプルレッズ)	24点/ 31射	0.774
3	石戸 貴章	(トヨタ車体)	28点/ 37射	0.757	3	高山 智恵	(メイプルレッズ)	28点/ 38射	0.737
4	高智 海吏	(トヨタ車体)	27点/ 44射	0.614	4	錦 織新	(ソニー)	19点/ 26射	0.731
5	玉井 宏章	(トヨタ自動車東日本)	30点/ 51射	0.588	5	池之端 弥生	(ブラックブルズ)	15点/ 23射	0.652
6	田中 大斗	(トヨタ紡織九州)	30点/ 52射	0.577	6	塩田 沙代	(北國銀行)	20点/ 33射	0.606
7	小塩 豪紀	(豊田合成)	31点/ 59射	0.525	7	横嶋 彩	(北國銀行)	18点/ 31射	0.581
8	濱口 直大	(トヨタ自動車東日本)	31点/ 60射	0.517	8	金 恩恵	(ブラックブルズ)	21点/ 37射	0.568
9	信太 弘樹	(大崎電気)	32点/ 62射	0.516	9	万谷 由衣	(バイオレットアイリス)	15点/ 31射	0.484
10	山田 隼也	(トヨタ自動車東日本)	28点/ 56射	0.500	10	宋 海林	(メイプルレッズ)	19点/ 48射	0.396

### 7mスロー得点

1	棚原 良	(琉球コラソン)	13点	(5試合)	1	藤井 紫緒	(オムロン)	10点	(4試合)
2	柳 匠郎	(トヨタ紡織九州)	11点	(6試合)	2	増田 寛那	(メイプルレッズ)	8点	(4試合)
3	玉井 宏章	(トヨタ自動車東日本)	10点	(6試合)	3	川村 杏奈	(ソニー)	5点	(4試合)
4	樋口 睦	(湧永製薬)	8点	(5試合)	3	藤田 明日香	(ソニー)	5点	(4試合)
5	野村 浩輝	(湧永製薬)	4点	(5試合)	3	金 恩恵	(ブラックブルズ)	5点	(5試合)
5	元木 博紀	(大崎電気)	4点	(5試合)	3	横嶋 彩	(北國銀行)	5点	(4試合)
7	渡部 仁	(トヨタ車体)	3点	(5試合)	3	池原 綾香	(バイオレットアイリス)	5点	(4試合)
					3	比嘉 桃子	(ブラックブルズ)	5点	(5試合)

### シュート阻止率 (フィールドシュートを受けた数が、男子9位・女子7位以内のGKが対象)

1	甲斐 昭人	(トヨタ車体)	60本/ 138射	0.435	1	寺田 三友紀	(北國銀行)	61本/ 106射	0.575
2	木村 昌丈	(大崎電気)	76本/ 182射	0.418	2	藤間 かおり	(オムロン)	48本/ 105射	0.457
3	志水 孝行	(湧永製薬)	74本/ 189射	0.392	3	山根 エレナ	(バイオレットアイリス)	60本/ 134射	0.448
4	内田 武志	(琉球コラソン)	52本/ 135射	0.385	4	毛利 久美	(メイプルレッズ)	47本/ 107射	0.439
5	久保 佑生	(大同特殊鋼)	67本/ 179射	0.374	5	飛田 季実子	(ソニー)	42本/ 102射	0.412
6	岩下 祐太	(トヨタ紡織九州)	42本/ 116射	0.362	6	戸塚 絢子	(H C 名古屋)	38本/ 125射	0.304
7	永瀬 郁実	(トヨタ自動車東日本)	37本/ 116射	0.319	7	菊池 麻美	(ブラックブルズ)	29本/ 105射	0.276
8	藤戸 量介	(豊田合成)	43本/ 149射	0.289					
9	関口 勝志	(トヨタ自動車東日本)	41本/ 149射	0.275					

### 7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1	木村 昌丈	(大崎電気)	3本/ 6射	0.500	1	菊池 麻美	(ブラックブルズ)	4本/ 9射	0.444
2	木下 国大	(トヨタ車体)	4本/ 9射	0.444	2	山中 絵里奈	(オムロン)	3本/ 7射	0.429
3	内田 武志	(琉球コラソン)	3本/ 9射	0.333	3	網谷 涼	(ソニー)	1本/ 4射	0.250
4	岩永 龍哉	(北陸電力)	2本/ 10射	0.200	4	岩見 佳音	(バイオレットアイリス)	2本/ 9射	0.222
4	藤戸 量介	(豊田合成)	1本/ 5射	0.200	5	飛田 季実子	(ソニー)	1本/ 5射	0.200
					5	戸塚 絢子	(H C 名古屋)	1本/ 5射	0.200

# 第 39 回 日本ハンドボールリーグ 成績表

第4週第1日終了 11月15日

順位	男子	トヨタ車体	大崎電気	トヨタ紡織九州	湧永製薬	琉球コラソン	トヨタ自動車東日本	大同特殊鋼	豊田合成	北陸電力	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	トヨタ車体			37 ○ 25	29 ○ 25		43 ○ 29	31 ○ 18	33 ○ 20		5	5	0	0	10	173	117	56
2	大崎電気					25 ○ 24	35 ○ 26	26 ○ 21	46 ○ 24	38 ○ 23	5	5	0	0	10	170	118	52
3	トヨタ紡織九州	25 ● 37				24 △ 24	33 △ 33	19 ● 25	28 ○ 21	30 ○ 22	6	2	2	2	6	159	162	-3
4	湧永製薬	25 ● 29				25 ○ 24	27 ● 30	28 △ 28		34 ○ 16	5	2	1	2	5	139	127	12
5	琉球コラソン		24 ● 25	24 △ 24	24 ● 25		29 ○ 25			32 ○ 25	5	2	1	2	5	133	124	9
6	トヨタ自動車東日本	29 ● 43	26 ● 35	33 △ 33	30 ○ 27	25 ● 29			36 ○ 33		6	2	1	3	5	179	200	-21
7	大同特殊鋼	18 ● 31	21 ● 26	25 ○ 19	28 △ 28				25 ● 28	27 ○ 20	6	2	1	3	5	144	152	-8
8	豊田合成	20 ● 33	24 ● 46	21 ● 28			33 ● 36	28 ○ 25			5	1	0	4	2	126	168	-42
9	北陸電力		23 ● 38	22 ● 30	16 ● 34	25 ● 32		20 ● 27			5	0	0	5	0	106	161	-55

順位	女子	北國銀行	広島メイプルレッズ	ソニーセミコンダクタ	オムロン	三重バイオレットアイリス	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北國銀行				26 ○ 20	31 ○ 17	31 ○ 9	33 ○ 8	4	4	0	0	8	121	54	67
2	広島メイプルレッズ			30 ○ 26	24 ○ 17		26 ○ 25	33 ○ 15	4	4	0	0	8	113	83	30
3	ソニーセミコンダクタ		26 ● 30			28 ○ 21	24 ○ 17	26 ○ 12	4	3	0	1	6	104	80	24
4	オムロン	20 ● 26	17 ● 24			26 ○ 17	29 ○ 12		4	2	0	2	4	92	79	13
5	三重バイオレットアイリス	17 ● 31		21 ● 28	17 ● 26			25 ○ 9	4	1	0	3	2	80	94	-14
6	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	9 ● 31	25 ● 26	17 ● 24	12 ● 29			30 ○ 11	5	1	0	4	2	93	121	-28
7	HC名古屋	8 ● 33	15 ● 33	12 ● 26		9 ● 25	11 ● 30		5	0	0	5	0	55	147	-92

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。